

科目ナンバリング		U-LAS70 10001 SJ50					
授業科目名 <英訳>	ILASセミナー：社会人類学調査法 ILAS Seminar :Social Anthropological Research			担当者所属 職名・氏名	国際高等教育院 教授 岩谷 彩子		
群	少人数群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール (対面授業科目)
開講年度・ 開講期	2024・前期	受講定員 (1回生定員)	25 (10) 人	配当学年	主として1回生	対象学生	全学向
曜時限	木2	教室	共北3A			使用言語	日本語
キーワード	ケア / 医療 / 人類学 / 病い / 倫理						
(総合人間学部の学生は、全学共通科目として履修登録できません。所属部局で履修登録してください。)							
[授業の概要・目的]							
本講義では、新自由主義的経済がグローバルに浸透するなか、経済的な合理性によって切り捨てられがちな慢性疾患や終末医療、医療・社会制度によって作りだされる精神疾患の問題を取り上げ、疾患を抱える人々とともに生きることについて、人類学的な立場から考察する。授業で取り上げるのは、医療人類学の基礎的な文献と、ブラジルで死を待つ人々の施設を描いた民族誌である。ケアの実践を特定の施設や家族に負わせることで人々を管理する現代の「生—権力」のあり方を批判的に捉え、誰もがかかりうる病いとともに豊かに生きる行為実践としてケアをとらえることを目指す。							
[到達目標]							
・ 現代の医療システムがはらむ社会経済的な問題を把握できるようになる。 ・ ケアという実践を特異な医療行為としてではなく、ひとりひとりの日常生活に関わる身近で創造的な実践として考察できるようになる。 ・ 他者や環境へ沈潜し応答するなかで、いかに民族誌的な発見や問題提起がなされうるのか、具体的な事例から理解する。							
[授業計画と内容]							
授業の前半（第2回～第8回、各回は章のタイトルを示す）は、現代の医療人類学を牽引するアーサー・クラインマンの『ケアをすることの意味—病む人とともに在ることの心理学と医療人類学』を精読し、ケアをめぐる人類学的な視点について理解を進める。後半は、ブラジルの死を待つ施設で人類学者ジョアオ・ビールが収容者の女性との出会いを通して生み出された民族誌『ヴィーター—遺棄された者たちの生』を精読し（第9回～第14回、各回は部のタイトル）、現代の医療・経済システムのひずみが私たちに投げかける、他者とともに生きることの意味について具体的に考察する。							
第1回	講義と講師の紹介						
第2回	ひとりの心理臨床家の考える人間の生とアーサー・クラインマンの存在						
第3回	21世紀における感性と主観性の変容						
第4回	悲劇そしてケアをすること						
第5回	不治の病いを生きる人へのケア						
第6回	病いと人間的体験、耐えるということ						
第7回	ケアをすること、道徳的・人間的体験としてのケアの実践						
第8回	クラインマンから学んだいくつかのこと—臨床人類学が医療やケアにもたらすもの						
第9回	はじめに、ヴィータ						
第10回	カタリナと文学						
第11回	医療記録						
第12回	家族						
				ILASセミナー：社会人類学調査法(2)へ続く↓↓↓			

ILASセミナー：社会人類学調査法(2)

第13回 生物学と倫理
第14回 辞書、おわりに
第15回 フィードバック

[履修要件]

他の人類学に関する講義を同時に受講していることが望ましい。

[成績評価の方法・観点]

授業への出席が前提となる。講義内での受講生の報告（60%）、ディスカッションへの参加状況（40%）で評価する。

[教科書]

皆藤章、アーサー・クラインマン、江口重幸『ケアをすることの意味―病む人とともに在ることの心理学と医療人類学』（誠信書房、2015年）
ジョアオ・ビール『ヴィーター遺棄された者たちの生』（みすず書房、2019年）

[参考書等]

（参考書）

授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

- ・購読担当者以外も、受講生は購読箇所をあらかじめ読んで授業に臨むこと。
- ・購読担当者は、文献に登場する概念や用語の背景も調べたうえで購読担当章の内容を要約し、自分の意見もまとめて発表すること。
- ・受講生は授業で提起された問いを、関連文献の講読によって深めることが期待される。

[その他（オフィスアワー等）]

- ・総合人間学部の学生は、別途選抜を行うので、総合人間学部便覧のシラバスを確認のうえ第1回目の授業に出席すること。
- ・授業中、疑問点などは積極的に質問すること。